公 式 試 合 記 録

公益社団法人　日本ホッケー協会

大会名　第87回　全日本男子ホッケー選手権大会

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
3	B	平成 25	11	29	12:50	阿須運動公園ホッケー場	人工芝（W）

チーム名：名古屋フラーテルホッケーチーム

試合	3 － 0
（前半	2 － 0 ）
（後半	1 － 0 ）
延長	－
	－

チーム名：朝日大学

先発	背番号	氏名	G	Y	R
7	2	川上 良平			
レ	3	粥川 幸司			
レ	4	小野 知則			
レ	5	中山 康大	27		
6	6	河内 伸仁	42		
	7	森嶋 彬			
7	8	塩川 直人			
レ	9	藤本 一平			
6	10	山部 晃嗣			
レ	11	川上 啓			
レ	12	吉原 平太			
レ	13	山下 学			
レ	14	長澤 克好			
レ	16	畠山 学			
レ	17	橘 敏郎	53		
6	18	井島 光希			
レ	19	高瀬 克也			
	20	大野 一平			

先発	背番号	氏名	G	Y	R
	1	松田孝彦			
レ	2	大橋 駿			
24	3	宮川翔伍			
レ	4	武部浩之			
レ	5	山田龍人			
53	6	大住恭平			
17	7	木谷将大			
レ	8	片平優作			
5	9	竹中康悦			
レ	10	服部立毅			
9	11	木佐貫 亮			
レ	14	森 城斗			
レ	15	佐橋翔太			
レ	16	伊藤大貴		62	68
レ	17	福山正太			
レ	18	坂井田悠太			
レ	19	武田拓真			
8	20	杉下瑞騎			
	21	岡本尚也			
42	23	坂西史也			
10	24	川畑俊貴			
	25	冨平大雅			

チャレンジ権の行使　（成功○、失敗×を記入）

時間					
判定					

チャレンジ権の行使　（成功○、失敗×を記入）

時間					
判定					

特記事項

監督　木原征治　木原征治

アンパイア　近藤聡史

サジェスチョンUP　成田健一　成田健一

ジャッジ　浅野久雄　浅野久雄

ジャッジ　清水陽子　清水陽子

監督　長屋恭一　長屋恭一

アンパイア　高野光洋　高野光洋

サジェスチョンUP　野澤達　野澤達

リザーブアンパイア　中元大輔　中元大輔

T．O．　平尾豊　平尾豊

チーム	時間	No.	種	スコア
名古屋	16	13	FG	1-0
名古屋	31	11	FG	2-0
名古屋	67	17	PC	3-0

チーム	時間	No.	種	スコア

チーム	時間	No.	種	スコア

戦　評　用　紙

大会名　第８7回　全日本男子ホッケー選手権大会

試合番号	備　考	年	月	日	時　間	場　所	ピッチ
3	B	H 25	11	29	12:50	阿須運動公園ホッケー場	人工芝（W）

チーム名
名古屋フラーテルホッケーチーム

試　合	3	－	0
（前半	2	－	0 ）
（後半	1	－	0 ）
延　長		－	
		－	

チーム名
朝日大学

先発	背番号	氏　　名	G	Y	R
7	2	川上 良平			
レ	3	粥川　幸司			
レ	4	小野　知則			
レ	5	中山　康大	27		
6	6	河内　伸仁	42		
	7	森嶋　　彬			
7	8	塩川　直人			
レ	9	藤本　一平			
6	10	山部　晃嗣			
レ	11	川上　　啓			
レ	12	吉原　平太			
レ	13	山下　　学			
レ	14	長澤　克好			
レ	16	畠山　　学			
レ	17	橘　　敏郎	53		
6	18	井島　光希			
レ	19	高瀬　克也			
	20	大野　一平			

先発	背番号	氏　　名	G	Y	R
	1	松田孝彦			
レ	2	大橋　駿			
24	3	宮川翔伍			
レ	4	武部浩之			
レ	5	山田龍人			
53	6	大住恭平			
17	7	木谷将大			
レ	8	片平優作			
5	9	竹中康悦			
レ	10	服部立毅			
9	11	木佐貫　亮			
レ	14	森　城斗			
レ	15	佐橋翔太			
レ	16	伊藤大貴		62	68
レ	17	福山正太			
レ	18	坂井田悠太			
レ	19	武田拓真			
8	20	杉下瑞騎			
	21	岡本尚也			
42	23	坂西史也			
10	24	川畑俊貴			
	25	冨平大雅			

【戦評】

名古屋フラーテルホッケーチームのセンターパスから、名古屋フラーテル対朝日大学の試合が開始される。名古屋フラーテルが果敢に攻めいるも、朝日大学の堅い守りで阻止される。前半１２分に、名古屋フラーテルが立て続けにＰＣを奪うものの得点には至らない。しかし１６分、名古屋フラーテル#１３山下が強烈なシュートで先制し１－０とする。その後も名古屋フラーテルの攻撃が続き、３１分に#１１川上が華麗なタッチシュートを決め、２－０と名古屋フルーテルのリードで、前半を折り返した。
後半に入り、朝日大学が積極的に攻め、チャンスを作るが得点には繋がらず、一進一退の攻防が続く。６７分、名古屋フルーテルがＰＣを奪い、#１７橘がフリックで得点し３－０とする。６９分、朝日大学#１６伊藤がレッドカードにより退場処分となり、名古屋フルーテルが３－０で勝利した。